

福島県消費者基本計画 指標一覧表

No.	指標名	令和2年度	令和4年度 (9月末現在)	令和5年度 (9月末現在)	目標値 (令和7年度)
◆ 消費者被害の防止と救済					
1	県及び市町村窓口が受けた消費生活相談の件数	12,687件	5,561件	5,454件	実績値をもって事業執行状況の推移を把握
2	消費生活相談のあっせん解決率(県)	93.10%	96.30%	97.53%	〃
3	無料法律相談等の実施件数(県)	128件	84件	77件	〃
4	消費生活センター設置市町村の 県内人口カバー率	75.70%	78.60%	78.70%	90%以上(R12)
5	消費生活相談員配置市町村の 県内人口カバー率	85.60%	86.90%	94.40%	90%以上
6	多重債務に関する相談件数(県)	121件	63件	60件	実績値をもって事業執行状況の推移を把握
	うち無料法律相談件数(再掲)	34件	21件	13件	〃
◆ 安全・安心な消費生活の確保					
7	不当表示に対する指導	4回	10回	7回	実績値をもって事業執行状況の推移を把握
	不当取引に対する指導	1回	4回	5回	〃
8	県及び市が行う安全三法に基づく 立入検査の実施回数	113店舗	—	—	毎年度99店舗以上
9	消費者事故等の情報の県HPでの発信回数	3回	5回	3回	実績値をもって事業執行状況の推移を把握
10	消費者安全法に基づく消費者事故等の通知	3回	3回	1回	〃
11	食料品に関する相談件数	450件	159件	141件	〃
12	第三者認証GAP等を取得した 経営体数	680経営体	709経営体 (令和4年3月末現在)	738経営体 (令和5年3月末現在)	1,800経営体 (R12)
13	ふくしまHACCPの導入状況	24.30%	28.70%	36.30%	100% (R12)
14	食品表示法に基づく生鮮食品の適正表示率	88.80%	97.30%	91.40%	100%(R12)
15	消費者安全確保地域協議会設置市町村の 県内人口カバー率	3.20%	20.80%	20.80%	50%以上
16	なりすまし詐欺被害件数(年)	135件	82件	56件	現状値より減少を目指す
17	なりすまし詐欺被害額(年)	2億2,795万円	1億8,991万円	1億463万円	〃

福島県消費者基本計画 指標一覧表

No.	指標名	令和2年度	令和4年度 (9月末現在)	令和5年度 (9月末現在)	目標値 (令和7年度)		
◆ 震災からの復興に向けた取組							
18	食と放射能に関する説明会開催回数	45回	23回	43回	毎年度60回 以上		
19	県及び各市町村で実施された自家消費野菜等の放射能検査実施件数	24,412件	11,172件	8,069件	実績値をもって事業執行状況の推移を把握		
20	首都圏等消費者交流事業 (モニターツアー)の参加者数	250名	首都圏：218名	首都圏：158名	毎年度 200名以上		
			関西圏：48名	関西圏：87名			
21	「ふくしまの今を語る人」 県外派遣事業の実施回数	27回	7回	5回	毎年度 25回以上		
◆ 消費者教育の推進							
22	消費生活に関する出前講座の実施回数 (合計)	28回	23回	27回	毎年度 50回以上		
	対象内訳 (再掲)	若年者	9回	一般向け：7回	11回	一般向け：8回	毎年度 20回以上
				教員向け：2回		教員向け：3回	
		高齢者	6回	一般向け：6回	5回	一般向け：5回	毎年度 20回以上
				—		—	
	見守り者	3回	一般向け：3回	4回	一般向け：4回	毎年度 10回以上	
—			—				
内容内訳 (再掲)	エシカル消費・ 食品ロス関係	7回	一般向け：5回	10回	一般向け：9回	毎年度 10回以上	
			教員向け：2回		教員向け：1回		
23	講習等(出前講座を含む)の実施市町村割合	22%	29%	25%	毎年度 75%以上		
24	消費者行政職員の研修参加率	28%	55%	11%	毎年度 80%以上		
25	県内高等学校等における消費者教育教材「社会への扉」等を活用した実践的な消費者教育を実施した高校等の割合	82%	90% (R3)	40% (R4)	毎年度 100%		
26	家庭系食品ロス発生量	46,200 t (R元)	46,200 t (R元)	46,200 t (R元)	39,700t (R12)		
27	食品ロス問題を認知して削減に取り組む県民の割合	64%	64%(R2)	64%(R2)	80% (R12)		